

平成28年度国際交流人材育成事業 中学生海外派遣



海外派遣に参加して

中央中等教育学校2年 松岡 言



私は、中学に入学以降英語を勉強するうち、外国への興味がわいてきました。今回、初めての海外を体験できるということで、大きなチャンスだと思い参加させていただきました。

一番印象に残ったのは、カナダの大自然です。特に、湖で泳いだ時には、水の冷たさと伸び伸びとした心地良さを肌で感じる事ができました。

一緒に行った仲間たちとはすぐに打ち解けて、困った時にはお互いに助け合い楽しむことができました。また、明るくにぎやかなホストファミリーとの思い出は、一生の宝物です。このような貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。

榛東村国際交流協会では、国際感覚を身につけた次代を担う人材の育成に資するため、中学生の海外派遣を行っています。

派遣先は、自然を身近に感じられる環境でありながら、都会としての魅力を併せ持った美しい都市として世界的に知られているカナダ第3の都市であるバンクーバー。

大きな、そして新たな経験を積み、一回り成長して帰ってきた中学生達のレポートを御紹介します。(順不同)

海外派遣に参加して

榛東中学校3年 中野 竜



私は、今回初めて海外に行きました。初めての体験ばかりで、とても楽しかったです。ホームステイ先の人達はとても愉快で優しかったです。湖につれていってもらい、人生で初めてサーフボードに乗ったり、浜辺でアイススクリームを食べたり、パーベキューをしたり、充実した3日間でした。

しかし、カナダの人の話す英語がとても速くあまり聞き取れませんでした。巻き舌の発音で話しかけられたときは、単語一つひとつを聞き理解していききました。でもそれを考えている間に話が途切れてしまうこともあり、会話が大変苦労しました。

今回の海外派遣で、たくさんのお事を学び、英語に多くふれることができました。今後の生活に活かしていければと思います。今回とても良い経験ができました。



海外派遣を終えて

榛東中学校2年 田口 愛実



私は、初めて海外派遣でカナダのバンクーバーへ行きました。この貴重な時間は私にたくさんのお事を学ばせてくれました。それにたくさんさんの思い出もできました。

英語はペラペラ話せたらすごく便利になるけど、話せなくてもジェスチャーや簡単な単語で、会話ができることを知りました。そして、ホームステイ先のお父さんとバンクーバーの観光をしたり、お母さんと子供達と遊んだり、なんとか会話することができたので良かったです。

あつという間だったこの6日間はきつと将来に役立つはずですが、この経験はいつまでも大切に覚えておきたいです。

バンクーバー海外派遣

榛東中学校2年 藤田 宗輔



私はこの夏休みに、村の海外派遣でバンクーバーに行きました。

ホームステイ先は、とても優しい家族でした。お土産を渡すと、「interesting」と言ってくれて、喜んでくれたのがうれしかったです。ホストファミリーに海や、スーパーマーケットに連れて行ってもらったのですが、カナダの人達はとても明るくて、どこもとても賑やかでした。

私はバンクーバーに行けて、とてもよかったです。今後海外に行く機会があれば、また行きたいと思います。

海外派遣での体験

榛東中学校2年 伊藤 大翔



今回、カナダ・バンクーバーに行つて、カナダの生活を体験しました。ホストファミリーには、公園やスーパールにつれていってもらいました。公園とスーパールは、日本に比べると明らかにカナダの方が広がりました。

次に、一番苦労したのがホストファミリーとの英語の会話です。ですが、私は予想外に聞きとれて話すことができたのでよかったです。

もう一つ困ったことがありません。

す。それは日本と違い食べ物がおもかったところです。私は最初の語学研修のときに体調をくずしてしまいました。ですが、それでホストファミリーがとても優しくしてくれてとてもよかったです。私はこれからこの経験を生かして生活していけたらいいと思っています。

海外派遣に参加してみよう

榛東中学校2年 竹内 百愛



初めてのカナダ、ホームステイでしたが不思議と不安は無くとにかく楽しんでワクワクしていました。ホストファミリーはとても優しい夫婦でした。

フリーの日には色々な所へ写真を撮りに連れて行ってくれたり海に入らせてもらったり、とても楽しい時間を過ごせました。

孫の女の子ともバズルをしたりして遊びましたが、子供の話す英語よりも大人の話す英語の方が聞き取りやすいなと思いました。

今回のホームステイで、英語だけの生活を体験してみてもっともつと勉強が必要だなと実感しました。

そしてもっとたくさん会話できるようになってたくさんの人と会話をしてみたいと思いました。とても楽しく、貴重な体験が出来た6日間でした。



人生初めての海外

榛東中学校2年 佐々 充



僕が人生初めての海外へ行って思ったことは、二つあります。

まず一つ目は、カナダへ行って良かったということです。滞在中は、たくさんさんのことを学びました。初めて聞いた単語を調べて多くの知識が身についたと思います。大自然も堪能できました。

二つ目は、僕たちが分からないしていると、ホストファミリーは親

切に丁寧に教えてくれました。別れるときは、正直とても寂しく、ずつといたいなと思いました。初めての海外で最初は少し不安でしたが、ホストファミリーはとても優しく感謝の気持ちでいっぱいでした。貴重な体験をさせてもらい、両親にも感謝しています。

楽しかった海外派遣

榛東中学校2年 岩崎 真大



僕は、この海外派遣で初めてのことがたくさんありました。飛行機や外国、外国人など毎日の生活で触れたことのないことばかりで、焦ったりもしました。

僕は英語が好きだし出来る方だと思っていました。でも、海外に行くと知らない言葉が多かったので、リスニング力が全然なかつたので、全く答えられませんでした。この反省を活かしていきたいです。

反省点もあれば楽しいことも山ほどありました。ホストファミリーとの生活、勉強会、ショッピングなどです。お土産もたくさん買って来ました。

僕はこの海外派遣に応募して本当に良かったと思います。とても貴重な体験ができました。

生徒たちに随行して

榛東村国際交流協会理事 南 千晴

8月13日、中学生8人と随行員2人の10人で、バンクーバーに向けて榛東村を出発しました。生徒たちの表情からは、期待と不安の両方があったように思えました。

初めて経験する生徒も多かった入国審査も、事前の英語教室での学習の成果もあり、スムーズにできました。

ホストファミリーとの顔合わせでも榛東村の生徒らしく、英語であいさつを交わしていました。

3日目の英語で行う英語の学習と郊外研修でも、それぞれが考えながら、時に照れながら、楽しく英語を学ぶことが出来たように感じました。

ホームステイを終えた生徒たちの笑顔からは、頼もしいものを感じました。

この貴重な経験は、それぞれの生徒のこれからの人生の中でも生きてくるものだと思います。無事に帰国できたこと、お世話になった全ての皆様に感謝します。

中学生海外派遣随行として

榛東村国際交流協会理事 堀内 礼子

榛東村海外派遣事業として、カナダバンクーバーでのホームステイが実施され、随行員として参加させていただきました。

今回の参加者は男子6名、女子2名の計8名で、作文からは全員

が将来の夢を持ち、ホームステイを通してカナダを少しでも知りたいと意欲的に参加を希望している事が感じられました。

約9時間のフライト後、バンクーバーでホストファミリーを待つ子供達からは緊張している様子が感じられましたが、ファミリーに挨拶をするとそれぞれにステイ先に向かって行きました。後ろ姿に向かって「大丈夫、がんばれ！」と声援を送り別れました。2日後の英会話教室での授業は、ゲーム感覚で行われ、子供たちが次第に打ち解けて楽しんで行くのがわかり安心いたしました。

今回のホームステイは、子供達はもちろん、私にとっても大変貴重な経験であり、勉強させていただきました。ありがとうございました。

